

電子ブレーカー導入の流れ

電子ブレーカーの導入と契約種別変更は、各電力会社による承認を受ける適正な電気コスト削減方法です。



※電力会社によっては、設置工事前にブレーカーの試験を行う場合もございます。

まずはプロによる無料調査！

専門の調査員が電気設備の状況を現地調査させていただき、最適な容量の電子ブレーカーを選定いたします。電気基本料金削減のメリットを確保しつつ今までどおりに電気をご使用いただくことができます。

電子ブレーカー

D I G I T A L B R E A K E R

電気料金を大幅ダウン



エスコの省エネ・省コストサービス

豊富な経験と実績から商品・サービスを組み合わせ、最適なソリューションをワンストップでご提供いたします。

ESCO 株式会社 エスコ
Energy Solution Company

〒169-0074 東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー 12F

0120-60-9444

TEL.03-5332-3388 FAX.03-5332-3511
【HP】 <https://www.esco-co.jp/> 【mail】 info@esco-co.jp

会 社 名 **株式会社 CAN ファクトリーライティング**

所 在 地 本社 富山県射水市沖塚原 488
近畿エリア 大阪市天王寺区上本町 9-6-29
東海エリア 岐阜市室津町 1-13

電話番号 (IP) 050-5880-3179

直 通 090-8377-2161

H P <https://can-fl.com/>

M a i l info@can-fl.com

事 業 内 容 照明コンサルティング 電気工事 ランプ照明器具販売
代理店事業

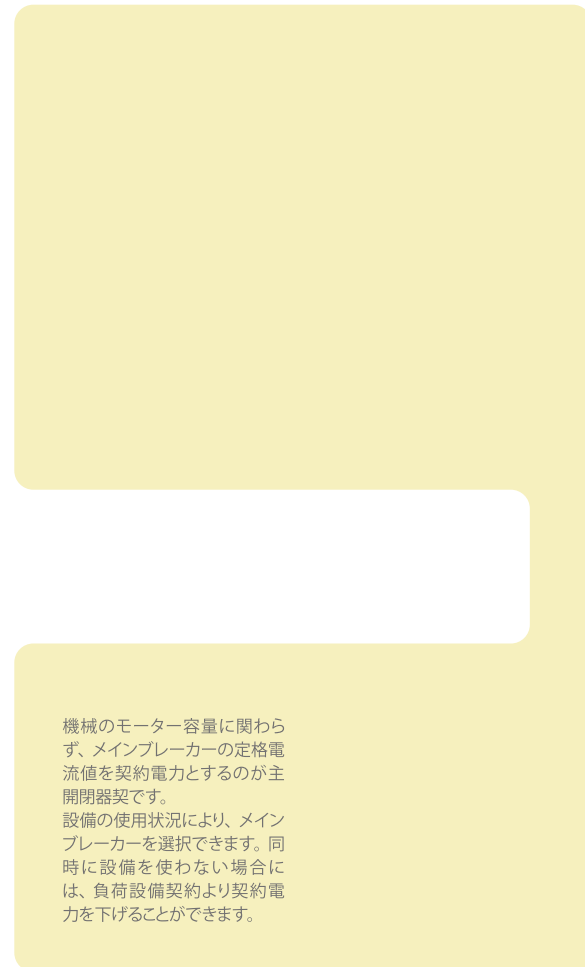
電子ブレーカーで電気の基本料金を大幅ダウン

電子ブレーカーによる電気コスト削減とは

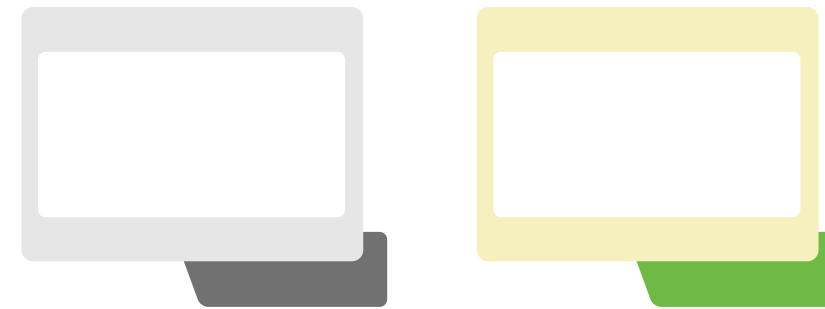
電子ブレーカーを導入したコスト削減の実例を紹介します。



機械のモーター容量 (kW) の総合計を契約電力として算出する方法が負荷設備契約です。機械の稼働時間や使用状況に関わらず、全ての機械を同時に稼働させた時の最大容量になります。



機械のモーター容量に関わらず、メインブレーカーの定格電流値を契約電力とするのが主開閉器契約です。設備の使用状況により、メインブレーカーを選択できます。同時に設備を使わない場合には、負荷設備契約より契約電力を下げるすることができます。



電子ブレーカー

ブレーカー本体 定格仕様 (各機種共通) (Ta=25°C)
【定格電源電圧 (周波数)】220V (50/60Hz) 単相 3 線式 (R-T 間に 200V 印加により電子回路が動作) / 【定格遮断電流】10kA / 【極数】3 極 / 【電気用品安全法】(PSE) 特定電気用品 配線用遮断機 適合品 (100A 以下のみ) / 【寸法】ブレーカー本体:112W×95H×305D ボックス:300W×500H×138D / 【消費電力 (本体のみ)】最大 5VA (200V、25mA) / 【重量】ブレーカー本体 (安全カバー含む):約 2.1kg (10A~73A)、2.2kg (76A~125A) / 【主な材質】ケース:ABS 樹脂 (難燃性) / 【鉛フリー (RoHS)】鉛フリーハンダ使用、欧州指令 RoHS 適合

電子ブレーカーの動作特性 (契約電力11~17kWの場合)
定格電流に対する許容範囲の動作曲線

